

(2) 麻薬・覚せい剤取扱者数

麻薬・覚せい剤取扱者数の推移

(平成25年12月31日現在)

業種別		年	20	21	22	23	24	25	
麻薬取扱者	家庭麻薬製造業者		18	18	18	20	19	18	
	麻薬卸売業者		9	9	10	10	10	10	
	麻薬小売業者		269	280	302	327	339	343	
	麻薬管理者		148	147	144	151	147	143	
	麻薬施用者		2,331	2,358	2,413	2,421	2,508	2,573	
	麻薬研究者		80	69	67	64	64	60	
	計		2,855	2,881	2,954	2,993	3,087	3,147	
	麻薬診療施設	病院		71	74	74	74	74	72
		一般診療所		370	384	399	408	424	401
		歯科診療所		1	2	2	1	1	0
飼育動物診療施設			91	86	85	83	89	85	
計			533	546	560	566	588	558	
けし・大麻取扱者	けし耕作者		0	0	0	0	0	0	
	けし研究者		0	0	0	0	0	0	
	大麻研究者		4	4	5	4	4	3	
	大麻栽培者		0	0	0	0	0	0	
	計		4	4	5	4	4	3	
覚せい剤等取扱者	覚せい剤施用機関	国の指定	0	0	0	0	0	0	
		県の指定	0	0	0	0	0	0	
	覚せい剤研究者		5	5	6	5	5	4	
	覚せい剤原料取扱者		55	55	54	55	52	51	
	覚せい剤原料研究者		56	57	58	59	58	59	
	計		116	117	118	119	115	114	

(3) 家庭麻薬製造状況

県内の家庭麻薬製造業者は18社で、原料麻薬(ジヒドロコデインリン酸塩)の消費量及び製造品目数は下表のとおりである。

家庭麻薬製造業者の原料麻薬消費量及び製造品目数推移

年	製造業者数	総合感冒薬		鎮咳去痰薬		合計	
		数量(g)	品目数	数量(g)	品目数	数量(g)	品目数
20	18	253,860	30	27,370	20	281,230	50
21	18	185,450	26	29,120	18	214,570	44
22	18	317,220	29	26,760	22	343,980	51
23	18	265,200	23	34,820	16	300,020	39
24	19	350,920	34	38,410	23	389,330	57
25	18	542,730	37	28,620	24	571,350	61

(4) 麻薬卸売業者の麻薬譲渡状況

県内麻薬卸売業者（10業者）の麻薬診療施設への譲渡数量は、下表のとおりである。

麻薬卸売業者の麻薬譲渡数量

品名	単位	年						
		19	20	21	22	23	24	25
あへんチンキ	ml	5,200	6,325	3,675	1,550	1,600	1,275	1,450
アヘンアルカロイド・アトロピン注	A	470	360	360	420	360	350	300
弱アヘンアルカロイド・スコボラミン注射液	A						10	
モルヒネ塩酸塩水和物	g	190	160	230	140	70	85	85
モルヒネ塩酸塩錠	錠	5,200	4,500	5,880	22,000	21,680	22,020	23,280
モルヒネ塩酸塩注(10mg)	A	17,040	14,050	17,420	16,330	14,320	20,110	16,470
モルヒネ塩酸塩注(50mg)	A	2,205	1,305	7,160	1,530	2,030	1,875	3,300
モルヒネ塩酸塩注(200mg)	A	405	1,500	2,560	2,015	295	215	155
プレベノン50mg注シリンジ	本	3,095	1,045	675	910	940	925	550
プレベノン100mg注シリンジ	本	(3,095)	(1,045)	245	180	530	150	335
コデインリン酸塩水和物	g	100	40	25	5	0		
コデインリン酸塩散10%	g	17,300	17,500	14,900	14,700	13,350	11,250	8,600
コデインリン酸塩錠	錠	8,300	12,100	9,800	17,000	17,000	18,000	18,750
ジヒドロコデインリン酸塩	g	5	280	325	890	540	535	310
ジヒドロコデインリン酸塩散10%	g	0	50	0	50	0		
コカイン塩酸塩	g	25	30	25	30	20	15	10
バチジン塩酸塩注(35mg)	A	1,180	1,650	1,610	1,580	1,600	2,370	3,220
バチジン塩酸塩注(50mg)	A	3,650	4,050	4,510	5,590	5,740	6,350	6,980
ペチロルファン注	A	160	150	100	150	110	50	70
弱ペチロルファン注	A	200	10	0	0	0		
フェンタニル注0.1mg	A	82,610	93,590	97,410	85,080	88,920	88,460	83,210
フェンタニル注0.25mg	A	1,755	6,550	7,525	10,570	13,270	14,305	12,335
フェンタニル注0.5mg	A			3,075	12,090	11,880	16,045	16,620
MSコンチン錠(10mg)	錠	40,400	29,300	27,300	22,000	22,000	18,400	29,500
MSコンチン錠(30mg)	錠	16,500	11,000	8,000	7,300	9,200	5,400	9,100
MSコンチン錠(60mg)	錠	500	0	0	500	100	500	1,000
アンベック坐剤(10mg)	個	10,000	12,250	9,300	6,900	6,750	7,050	5,900
アンベック坐剤(20mg)	個	4,300	3,350	2,650	2,250	2,450	2,050	2,800
アンベック坐剤(30mg)	個	120	390	1,010	960	1,380	360	390
オプソ内服液 5mg	包	31,760	42,220	37,460	46,540	49,560	45,820	41,940
オプソ内服液10mg	包	26,800	32,680	39,900	29,560	24,540	17,540	23,520
カディアンカプセル(20mg)	個	1,850	1,900	900	0	0		
カディアンカプセル(30mg)	個	250	600	150	0	0		
カディアンカプセル(60mg)	個	50	0	50	150	0		
カディアステック粒30mg	包	100	200	0	50	100		50
カディアステック粒60mg	包	0	0	0	0	0		
カディアステック粒120mg	包	0	0	0	0	0		
MSソリスソカプセル10mg	C	1,080	120	1,280	80	880	640	240
MSソリスソカプセル30mg	C	0	0	40	80	80	40	
MSソリスソカプセル60mg	C	200	540	120	0	0	80	
複方オキシコドン注射液	A						450	320
複方オキシコドン・アトロピン注	A	30	20	20	40	500		
オキシコチン錠 5mg	錠	212,900	223,500	227,000	274,100	260,300	223,500	224,300
オキシコチン錠10mg	錠	5,600	18,100	15,000	17,700	21,200	17,800	18,400
オキシコチン錠20mg	錠	47,100	75,000	60,800	61,300	54,900	43,500	51,700
オキシコチン錠40mg	錠	9,200	7,500	23,800	24,600	18,600	16,500	20,100
モルベス細粒2%(0.5g)	包	160	5,040	23,840	13,840	13,640	8,120	10,240
モルベス細粒6%(0.5g)	包	0	0	120	400	480	1,040	1,880
デュロテップパッチ2.5mg	枚	21,060	16,340	395	-	-		
デュロテップパッチ5.0mg	枚	5,090	4,010	105	-	-		

品名	単位	年						
		19	20	21	22	23	24	25
デュロテップパッチ7.5mg	枚	3,405	1,900	15	-	-		
デュロテップパッチ10mg	枚	2,495	2,400	10	-	-		
デュロテップ MTパッチ2.1mg	枚		4,705	13,805	13,970	16,975	13,660	9,985
デュロテップ MTパッチ4.2mg	枚		6,715	18,060	17,675	16,940	13,550	10,930
デュロテップ MTパッチ8.4mg	枚		2,875	5,200	4,565	3,955	2,840	2,315
デュロテップ MTパッチ12.6mg	枚		1,235	3,230	2,095	865	820	1,185
デュロテップ MTパッチ16.8mg	枚		1,610	3,385	2,120	1,235	1,045	1,010
ピーガード錠20mg	錠	42	150	856	950	150	500	50
ピーガード錠30mg	錠	4,728	876	3,478	3,250	1,064	750	250
ピーガード錠60mg	錠	0	0	0	0	0		
ピーガード錠120mg	錠	14	0	450	0	0		
パシーフカプセル 30mg	C	8,100	4,150	2,950	3,650	1,350	2,200	900
パシーフカプセル 60mg	C	300	400	850	1,300	400	950	1,000
パシーフカプセル 120mg	C	250	550	1,250	50	120		
オキノーム散2.5mg(オキノーム散0.5%)	包	1,710	13,170	23,580	36,420	49,770	39,930	53,970
オキノーム散5mg(オキノーム散0.5%)	包	13,800	46,200	97,800	113,940	138,360	133,980	143,730
オキノーム散10mg(オキノーム散0.5%)	包			3,300	17,580	13,380	5,520	20,340
オキノーム散10mg(オキノーム散1%)	包							2,490
オキファスト注10mg	g						1,900	5,240
オキファスト注50mg	g						540	3,460
フェンタニル3日用テープ2.1mg「HMT」	枚						70	405
フェンタニル3日用テープ4.2mg「HMT」	枚						130	760
フェンタニル3日用テープ8.4mg	枚							120
フェンタニル3日用テープ12.6mg「HMT」	枚						30	85
フェンタニル3日用テープ16.8mg	枚							10
アルチバ静注用 2mg	A	7,420	10,340	13,215	15,910	21,175	23,570	26,905
アルチバ静注用 5mg	A	3,970	6,405	5,965	6,040	3,830	3,655	4,395
ケタラール静注用50mg	V				205	510	540	965
ケタラール静注用200mg	V	1,780	1,932	1,693	1,040	1,070	996	932
ケタラール筋注用500mg	V	1,547	2,234	1,975	1,708	1,545	1,191	1,150
ケタミン注5%	A			17	12	6	5	19
ケタミン注10%	A			55	80	60	55	70
フェントステープ1mg	枚				1,386	6,825	12,264	20,993
フェントステープ2mg	枚				1,414	8,141	13,041	20,363
フェントステープ4mg	枚				245	1,330	1,736	4,403
フェントステープ6mg	枚				196	1,330	1,953	1,743
フェントステープ8mg	枚				91	91	210	973
ワンデュロパッチ0.84mg	枚					5,404	4,788	5,607
ワンデュロパッチ1.7mg	枚					1,596	5,642	5,446
ワンデュロパッチ3.4mg	枚					1,309	2,135	1,918
ワンデュロパッチ5mg	枚					203	1,407	931
ワンデュロパッチ6.7mg	枚						833	1,407
イーフェンバツカル錠50μg	錠							80
イーフェンバツカル錠100μg	錠							20
イーフェンバツカル錠200μg	錠							40
アブストラル舌下錠100μg	錠							40
アブストラル舌下錠200μg	錠							40

単位 A：アンプル g：グラム C：カプセル V：バイアル

(5) 平成25年度 奈良県薬物乱用防止啓発活動実施状況

奈良県医療政策部薬務課

1. 不正大麻・けし撲滅運動（平成25年5月1日～平成25年6月30日）

- ポスター・パンフレット等の配布
不正大麻・けし撲滅運動の県民への周知のため、ポスター等の配布を行った。
→ 各市町村、医師会、歯科医師会、薬剤師会、各警察署等
- 不正大麻・けしパトロールの実施
→ 不正大麻・けしの発見、除去のために県内を巡回し、パトロールを行った。

◇不正けし栽培(自生)発見の推移

年 度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
発見件数	16	10	10	8	1	8
発見本数	864	638	3,503	167	9	379

◆平成25年度 発見(件数及び本数)の内訳 <市町村別>

発 見 場 所	奈良市	天理市	橿原市	桜井市	三宅町	明日香村	河合町	合 計
発 見 件 数	1	1	1	2	1	1	1	8
発 見 本 数 <株>	10	200	30	49	50	10	30	379

2. 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動（平成25年6月20日～平成25年7月19日）

- 街頭キャンペーンの実施
→ 6・26ヤング街頭キャンペーンとして、平成25年6月22日(土)にイオンモール大和郡山において実施した。
- ポスター・パンフレット等の配布
→ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の県民への周知のために各種の地域団体に対してキャンペーン用のポスター等を配布した。
各市町村、薬事関係団体、医師会、歯科医師会、薬剤師会、各警察署等、各ライオンズクラブ、各ロータリークラブ、ボーイスカウト、ガールスカウト
- 広報誌等による啓発
→ 奈良テレビ放送等において6・26ヤング街頭キャンペーン(イオンモール大和郡山)の様子が放映・掲載される等、マスメディアを通じた啓発を行う事ができた。
- 国連支援募金
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動と併せて、薬物乱用防止活動を実施している世界のN GOに国連を通じて援助する目的のため、キャンペーン会場において街頭での募金活動を行うとともに、地域団体に対しても同様の募金の協力を求めた。

3. 麻薬・覚せい剤乱用防止運動（平成25年10月1日～平成25年11月30日）

- 街頭キャンペーンの実施
→薬物乱用防止街頭キャンペーンとして、平成25年10月25日（金）に、イオンモール橿原においてキャンペーンを実施した。
また、この際、薬物乱用防止に功績のあった方々へ表彰状の贈呈を行う。
- ポスター・パンフレット等の配布
→麻薬・覚せい剤乱用防止運動の県民への周知のために各種の地域団体に対してキャンペーン用のポスター等を配布した。
各市町村、薬事関係団体、医師会、歯科医師会、
薬剤師会、各ライオンズクラブ、各ロータリークラブ、
ボーイスカウト、ガールスカウト、民生児童委員連合会
- 広報誌等による啓発
→奈良テレビ放送等において薬物乱用防止街頭キャンペーンの様子が放映・掲載される等、マスメディアを通じた啓発を行う事ができた。

4. 薬物乱用防止指導員活動

- 奈良県薬物乱用防止指導員の委嘱状況
総数326名
・民生児童委員：120名
・学校薬剤師：77名
・登録販売者：50名
・保護司：46名
・ライオンズクラブ18名
・少年補導員：15名
- ◆平成25年9月9日（月）上記指導員に対する研修会を実施。
講師 奈良県警察本部生活安全部少年課 村本 宗重 氏
演題 「非行少年を生まない社会づくりについて」
- 薬物乱用防止指導員を通じた啓発
・市町村などにおいて実施されている各種の集会・研修会等でパンフレット、リーフレット及び啓発物品等を配布している。
・薬物乱用防止啓発に関するキャンペーンなどに参加することで県民に対して薬物乱用防止の啓発を行っている。
・薬物乱用防止指導員が小学校・中学校において薬物乱用防止教室を行って啓発活動を行っている。

5. 学校等啓発講演会

- | | | |
|---------------|------------|---------------|
| ◇奈良県立大学（県警合同） | －薬物乱用防止教室－ | （平成25年 4月 5日） |
| ◇平群中学校 | －薬物乱用防止教室－ | （平成25年 7月11日） |
| ◇奈良保育学院校 | －薬物乱用防止教室－ | （平成25年 8月27日） |
| ◇奈良県立医科大学 | －麻向法関係講義－ | （平成25年11月 1日） |
| ◇奈良工業高等専門学校 | －薬物乱用防止教室－ | （平成26年 1月16日） |
| ◇歯科衛生士専門学校 | －薬物乱用防止教室－ | （平成26年 3月13日） |

6. 大学等の大学祭を利用した啓発活動

本年度は、これまでの薬物乱用防止ブースによる啓発ではなく、学生主体で啓発を実施できる大学を募集し、学園祭参加者にステージでの啓発、薬物乱用防止啓発ブースでのせんとくん、ナポ君を活用した啓発等を実施した。また、報道発表等も実施し外部へ情報発信を行うことでさらなる啓発効果につなげた。

<実施大学>

◇帝塚山大学

◇天理大学

7. 薬物相談窓口の設置

県下6保健所(奈良市保健所含む)及び精神保健福祉センター、薬務課での相談窓口において薬物に関する相談を実施。

	来所相談	電話相談	相談(その他)	計
葛城保健所	0	1	0	1
桜井保健所	0	0	0	0
郡山保健所	0	0	0	0
吉野保健所	0	1	0	1
内吉野保健所	0	0	0	0
精神保健福祉センター	3	17	0	20
奈良市保健所	2	6	0	8
薬務課	1	5	0	6
合計	6	30	0	36

◇相談薬物の内訳 (※重複含む)

- ・覚せい剤 : 3件
- ・麻薬 : 0件
- ・大麻 : 0件
- ・有機溶剤 : 1件
- ・危険ドラッグ : 16件
- ・その他薬物等 : 16件

◆過去相談件数

- ・平成24年度 : 35件
- ・平成23年度 : 23件
- ・平成22年度 : 32件
- ・平成21年度 : 24件
- ・平成20年度 : 20件

※平成21年度より薬務課における相談件数も計上しております。